



スカウト あいち

No.225

2016.7.15
発行部数 14,530部

こころはひとつ～熊本地震義援募金



4月14日・16日の激震に被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。震災直後からの熊本第19団等のボランティア活動情報に胸を熱くし、翌4月17日から県下の多くの団・隊も自らの出来ることとして義援金募金活動を始め応援をしております。

Be Prepared!! ～スカウトOBからのメッセージ～ Vol.8

愛知連盟は創立から67年を迎え、多くのボーイスカウト経験者が社会の第一線でご活躍をされています。
今回のスカウトOBは、大島卓さまをご紹介します。

日本ガイシ株式会社 代表取締役社長 大島 卓 様



昨年、永井理事長からボーイスカウト活動のお話を伺い、少年時代の良き思い出が甦ってきました。自分自身の人間形成に大変大きな意味を持っていた活動と思っています。少しでもお役に立てるなら、と思い執筆を引き受けました。

当時、私が所属していたのは、東京都調布市にある調布第2団。近所にカトリック教会とサレジオ学院と言う神学校があり、子供たちを集めて日曜学校を開いておりました。私もよくそこで遊んでいましたが、この教会にボーイスカウトが設立されて早速私も入団しました。

当時、教会はサッカーや野球ができる広大な土地を所有しており、毎週末そこで自由にキャンプができる恵まれた環境でした。

ボーイスカウトの活動では、一般家庭ではなかなかできない体験をたくさんすることができました。中でも一番の思い出は、西多

摩の秋川溪谷や教会が長野県野尻湖畔に所有していた保養地で行う夏季キャンプです。テントや食料、炊事道具、衣類や寝袋など、多くの荷物を如何に効率よくリュックに詰めキャンプ地まで運ぶか。キャンプ地では自然林の中で適地を見つけテントを張り、雨に備えて防水溝を敷設。岩場を上手く利用してかまどを作り、炊事に使う枯れ木や枯れ枝の収集などを行いました。何時も先のことを考え、身の回りのことは全て自分でやる習慣がついたのも、ボーイスカウトで良い経験を積ませて頂いたお陰だと思えます。

現在、学校生活では責任論ばかりが先行し、本来、子供たちが自己責任の基に冒険心や探究心を伸ばす大切な機会が少なくなっていると思われま。より多くの子供たちが、ボーイスカウトの活動を体験し、自立性を養い世界に羽ばたいていって欲しいと思います。



右から2番目が大島さん

●発行／一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟 事務局：〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号 愛知県東大手庁舎6階
TEL：052-972-6281 FAX：052-972-6283 ホームページ：http://www.scout.aichi.jp E-mail：office@scout-aichi.or.jp
●編集／スカウトあいち編集チーム ●印刷／名鉄局印刷(株) 印刷部数 14,530部

愛知スカウト人口(平成28年6月21日現在) 186団 840隊 スカウト 6,311名 指導者など 5,109名 合計 11,420名



2TC開催迫る!「Bulletin」(ブリテン)をチェック!



東海4県合同野営大会(通称:2TC)の開催まであと1ヶ月を切りました。

今回は、愛知・岐阜・三重の三つに静岡県連盟も加えた初めての「4県合同野営大会」として、8月5日(金)～10日(水)に、岐阜県高山市の日和田高原キャンプ場で行われます。期間中の7日

(日)にはビーバー・カブデイも開催され、様々な年代のスカウトが集い賑わうこととなるでしょう。

大会に関する最新情報は、「Bulletin」(ブリテン=会報)」として、インターネット上に公開されています。ぜひ、最新の情報を手に入れて、準備を進めましょう!



2TC公式ホームページ▶ <http://www.2tc.jp/>

富士スカウトによる東宮御所表敬訪問を終えて



写真中央が杉田君

3月16日、昨年度富士スカウト章受章スカウトの代表47名が東宮御所を表敬訪問し、皇太子殿下のご接見をう

けました。そのひとり、豊田地区豊田第9団ローバー隊の杉田歩君が、感想を語ってくれました。

今回、皇太子殿下とお話できる機会を頂いた事は、スカウト活動をしてきた中で非常に光栄で名誉な事だと思いました。

初めてお会いする皇太子殿下とうまく話せるか不安や緊張がありました。全国の富士スカウトとの活動を通して刺激を感じたのも思い出の一つです。今後は富士スカウトとして、後輩たちが生き生

きと楽しい活動ができるように応援していきたいです。そして奉仕活動も積極的にしていきたいです。

殿下から頂いたお言葉を励みに、これからのスカウト活動に活かしていきたいと思えます。

後日、同じく代表47名が首相官邸と文部科学省を表敬訪問し、安倍総理大臣らから激励のお言葉をいただきました。みんなも、富士スカウト目指して頑張りましょう!!

第37回図画・写真コンテスト作品募集

今年で37回目を迎える愛知連盟主催の「図画・写真コンテスト」の作品募集が始まりました。これまでの「BVS」「CS」「BS」「VS」「RS」の5部門に加え、今年度からは、「写真の部・成人」部門が新設されました。「成人」の対象については、『指導者』及び『スカウトの保護者』とします。全ての部門の入賞作品の中からWEB投票によって人気一番を選ぶ「WEB賞」は毎年投票数が増加しています。各部門のテーマは「スカ

ウト活動を表現したもの」です。6月18日の団委員長研修協議会で配布された応募要項を確認して応募してください。作品は平成28年8月31日の制作締め切りで、各地区の組織・拡充委員長へ提出となります。入賞作品は展示・表彰及び「スカウトあいち」「愛知連盟ホームページ」等に掲載いたします。ぜひ、隊活動に取り入れていただき、県下186の全団からの参加をお待ちしています。

昨年度 写真部門・カブ 最優秀賞 宮治 佑賢(あま第3団)



「届け 私の声」

昨年度 図画部門・ボーイ 最優秀賞 石川 晃輔(名古屋第62団)



「キャンプサイト開拓隊」

昨年度の
優秀作品

平成28年度年次総会・団委員長研修協議会開催

平成28年度愛知連盟年次総会が、各団の団委員長と愛知連盟役員の出席のもと6月19日(日)に名古屋国際センター別棟ホールで行われました。今年は、通常の総会の後、一般社団法人化後はじめての総会・理事会も行われました。

また、午後の団委員長研修協議会では、愛知県臨床心理士会に所属の臨床心理士で、スクールカウンセラーコーディネーター、愛知県生徒指導推進協議会委員の前田由紀子先

生に講話をいただきました。「小中学校の現状とボーイスカウト運動に期待すること」と題した講演はご自身のスカウト活動に基づく視点からのもので、意義深いものでした。

夜には懇親会が行われ来賓としてボーイスカウト振興国会議員連盟から熊田裕通衆議院議員、また、ボーイスカウト振興愛知県議会議員懇談会からも多数のご臨席をいただき、来る東海4県合同野営大会(2TC)に向けての決意を固めました。



一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟・役員

理事長	永井 淳
副理事長	鈴木 市男 神谷 昭範
常務理事	富田 昭則(組織・拡充委員長)
	櫻井 茂生(スカウト進歩委員長)
	長野 光義(指導者養成委員長)
	河村 武人(行事・国際委員長)
	中村 倫之(総務委員長)
	氏家 邦政(県連盟コミッショナー)

理事	中村 徳治	沼澤 光男
	加藤 隆	内藤 吉文
	水野 義久	糟谷 尚治
	安田 武司	宮野 澄夫
	近藤 哲史	金子 孝博
	井上 勲	榊原 孝治
	水谷 恵至	瀧 克己
	加藤 正文	小栗 宏次
	八木 幸雄	梶谷 光平



「英国エディンバラ公国際アワード」への挑戦

この「英国エディンバラ公国際アワード」は、140以上の国と地域で展開され、世界的に認知されている国際アワードです。日本連盟ではローバースカウトおよび同年代の指導者を対象としています。「社会への貢献」や「趣味を深め、技能を修得」などの課題を設定し、それらを達成することによる成長が目的です。

現在、愛知連盟では「資格取得に挑戦」を課題の1つとして設定した尾張東地区 小牧第1団の佐藤遥さんをはじめ7名が取り組みを進めています。

皆さんも是非、挑戦してみませんか？



富士スカウト章受章5名 おめでとう!! (平成28年1月1日～平成28年5月24日)

地区名	団名	氏名
尾張南地区	大治第1団	伊藤 健太
尾張東地区	瀬戸第1団	中村和佳奈

地区名	団名	氏名
尾張西地区	稲沢第10団	伊藤 一貴
知多東地区	阿久比第1団	西脇 正悟

地区名	団名	氏名
三河葵地区	岡崎第3団	田代真友香

隼スカウト章受章6名 おめでとう!! (平成28年4月1日～平成27年5月24日)

地区名	団名	氏名
名古屋西部	名古屋第67団	石川 敦士
	名古屋第67団	加藤 秋成

地区名	団名	氏名
名古屋千種	名古屋第91団	原 瑛
知多北部	大府第1団	小川 菜月

地区名	団名	氏名
知多北部	大府第1団	植田日向子
豊田	みよし第2団	菅 虎哲

菊スカウト章受章11名 おめでとう!! (平成28年4月1日～平成28年5月31日)

地区名	団名	氏名
名古屋千種	名古屋第91団	荒山 大河
	名古屋第35団	加藤 裕斗
	名古屋第35団	山田社一郎
	名古屋第22団	坪井 優

地区名	団名	氏名
名古屋北斗	名古屋第101団	福井 亜弥
尾張東	江南第3団	林 大翔
	春日井第2団	加賀 稜健
三河葵	幸田第1団	下前 憲辰

地区名	団名	氏名
三河葵	岡崎第3団	杉山奏太郎
	岡崎第3団	久保田知佳
	岡崎第3団	佐野樹実野



ニュース & トピックス

〈尾張〉

難民支援「1000万着のHELP」プロジェクト

尾張南地区 組織・拡充委員長 近藤 純子



日本連盟からプロジェクトの案内を受け、私たち尾張南地区では広報活動の一環と捉え、地区組織・拡充委員会が中心となり地区全体で取り組むことになりました。地区内各団のスカウト加盟員へ協力を呼びかけて、4週間にわたって週末に回収を行ったところ、段ボール箱20箱ほどの提供がありました。地区内にあるユニクロ店舗へ持ち込み、

店舗裏の倉庫にてお店のスタッフ数名と共に整理をして、私たちは任務を終えました。

このプロジェクトは、ユニクロが2015年10月から開始したのですが、私たちボーイスカウト以外にも活動への参加をしていて、2016年5月には1037万着の回収数になっているそうです。たくさんの参加者の想いを世界で急増する難民への支援に乗せて届けることができ嬉しいです。

今後も多種多様な「ちかいとおきて」の実践となる活動が続けられることを願います。



アディショナルタイムでチャレンジ章完修!

尾張東地区 江南第1団 団委員長 石黒 雅之

今年2月、カブスカウト隊の橋田夏菜さんがチャレンジ章を完修しました。年度始まりが4月に変わったため、カブ隊在籍3年6か月での達成です。



フィッシャーマン取得にあたっては、ボーイ隊のお父さんに指導をお願いし、マス釣り場では、スカウト経験者だというレンタルショップ店長さんにも助けをいただきました。

でも、やっぱり一番頑張ったのは橋田さん本人です。カブの期間延長で、ちょっぴり得した気分の完修ですが、この勢いでボーイ隊でも活躍してくれるにちがいないと期待しています。おめでとう!



春キャンプ、すっごく楽しかったよ!

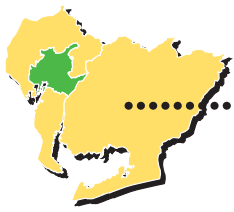
尾張西地区 一宮第4団 カブ隊 柴田 莉帆

5月3日から5日の2泊3日で、福井県の若狭湾青少年自然の家に春キャンプに行ってきました。風が強く、電車が運休になるほど大変でした。



2日目は海水で豆腐を作ったり、シュノーケリングをしたり、ボートやいかだに乗って海で遊んだり、浜辺でキャンプファイヤーをして楽しく遊んできました。





ニュース & トピックス

〈名古屋〉

募金をしました

名古屋北斗地区 名古屋第69団 カブ隊長 藤川 照夫

4月10日、名古屋第69団は青空のもと、東谷山フルーツパークで緑の募金をしました。

新入団のスカウトにとっては初めての募金で、最初は恥ずかしそうに声かけていましたが、しばらくすると大声競争をするほどに。

しだれ桜が満開でたくさんの方に協力をいただきました。

午後からカブ隊は、パーク内の温室ドームで観察ゲームです。

隊長に大きさ、形、色のお題を出してもらい、ビーバースカウトを連れて葉っぱや花を見て回りノートに記録をしていました。

「やくそくとさだめ」を実践して成長を実感した一日でした。



2016中部ウォークソンへ奉仕

名古屋千種地区 名古屋第35団 ボーイ隊長 水谷 宗平



5月22日、愛・地球博記念公園にて、『中部ウォークソン国際チャリティーフェスティバル』が開催され、設営、ウォークコース内に設定されたポイントでのゲーム運営のお手伝い、キッズエリアでのサポート、場内の清掃活動を、ACCJの方々、NISの学生さんと共に、奉仕させて頂きました。

又、在日の外国方や、企業の方とも交流でき有意義な奉仕活動ができました。

地区内からは、ビーバー・カブスカウトのイベント参加もあり楽しく遊ばして頂いたようです。



豊明第1団発団40周年記念式典

名古屋巽地区 豊明第1団 ベンチャー隊 遠藤 真

5月8日にボーイスカウト豊明第1団の40周年記念式典がありました。僕は同じベンチャー隊の大庭さんと司会を務めさせていただきました。



司会の仕事をしたのは初めてで、とても緊張をしました。来賓のお名前を間違えることが一番怖くて、入念にチェックをしました。

式典終了後の自衛隊の演奏はとても印象に残りました!よく聞いたことのある曲に加えて、音楽隊の方が歌ったりして楽しませてくれました!

長野県白馬村の丸大旅館の社長も来ていただき、とても嬉しかったです。カブスカウトの頃からお世話になっていた方だったので嬉しく思いとても感謝しています。



40年というのはとても長く深く感じ、この先は私たちが歴史を作るのだと思いました。

緑の募金とクリーン作戦

名古屋西部地区 名古屋第112団 カブ隊長 間庭奈保美

5月8日、名鉄上小田井駅で、1組が募金活動をしている間に2組は駅の周辺のクリーン作戦をしました。途中で交代しました。毎年恒例のカブ隊のプログラム。スカウトたちは、タバコの吸い殻が多く捨てられていることに驚いたり、思っているより若い人が緑の募金に協力してくれることに感心したりしていました。人の役に立つ活動を通して、社会も学べます。





ニュース & トピックス

〈三河〉

2TCに向けての合同キャンプ開催

碧海地区 安城第2団 ボーイ隊長 内藤 健一

5月3日～5日 岡崎市桑谷キャンプ場にて、2TCで共同生活をする安城1・2・4団・知立1団・高浜1団での合同キャンプを実施しました。

スカウト同士の交流はもちろんですが、2TCで使用する「ロケットストーブ」の作成をしました。このストーブで調理時間の短縮を図ることができ、プログラムを楽しむ時間が増えることと考えています。



メモリアルサイトで団キャンプ!

三河葵地区 岡崎第5団 団委員長 長友 泰朗



岐阜県恵那市の奥矢作レクリエーションセンターで、5月3日から2泊の野舎営を開催。日頃の活動拠点である岡崎市内の矢

作川河原から随分さかのぼった源流に近い場所です。そしてここは、発団20周年の年に、先輩スカウト、リーダーが技能を磨いた思い出の地です。それから20年、当団は今年、発団40周年を迎えました。“ゆかいで楽しいなかま 岡崎第5団!”をモットーに活動しています。先輩方は、感謝と記念のプレートを残して次代に引き継ぎました。私たちも同じように、感謝の心とペットボトルキャップで制作した40周年記念のウェルカムボードを残し、これからもしっかり活動していくことを誓ってきました。



ココニコ体験プログラム開催

穂の国地区 組織・拡充委員長 水藤 隆詳

5月1日、豊橋市こども未来館「ここにこ」にて、穂の国地区のココニコ体験プロジェクトを開催しました。今回は『わんぱくキッチン ハンゴウdeカレーライス』。

晴れ渡った青空に鯉のぼりが泳ぐ空の下、芝生広場でまずテント張りの体験、5張のテントを子供たちがベンチャースカウトの手助けを受けながら競争して立てました。

そのあとはお待ちかね、カレーライスの調理です。飯ごうだけを使ってみんな真剣、辛さは大丈夫だったでしょうか。思い思いの場所で試食したあとはちゃんと片付けも。参加してくれた20人の子どもたちもゴールデンウィークの1日を楽しんでくれました。



学ぼうキャンプ術～ロープワーク～

穂の国地区 副コミッショナー(ベンチャー担当) 中山 高行

5月5日、豊橋市少年自然の家にてアウトドアプログラム「学ぼうキャンプ術～ロープワーク～」を開催しました。

「本結び」「巻き結び」「もやい結び」など、たくさんの結びを一度に覚えるには少々時間が足りなかったかも知れませんが、参加した家族は親子でいろいろな結びを学んで感激していました。

最後は家族みんなで、覚えた結びを使い、竹の棒を立てて完成です。覚えたロープワークの応用もさることながら、みんなで1つのことをやり遂げる大切さも学んでもらえたようです。今回の体験を日常生活やアウトドアで生かせることを願っています。





ニュース & トピックス

〈知多〉

地区総会・東海4県連盟合同野営大会(2TC)結隊式

知多西南地区 組織・拡充委員長 片山 貴規

平成28年5月15日(日)常滑市南陵公民館に於いて、知多西南地区総会が行われました。総会終了後、地区役員・参加隊指導者・参加スカウト・保護者が出席し、東海4県連盟合同野営大会(2TC)結隊式が行われました。

スカウト達は、指導者の言葉を真剣な表情で聞き入ってい

ました。保護者の皆様も指導者の話を聞き、不安な気持ちが少し和らいだように見受けられました。参加するスカウト達が元気で健康に過ごし、成長した姿で戻ってきてくれることを期待しています。



知多東地区ウィンターフェスティバル

知多東地区 副コミッショナー(ベンチャー担当) 齋藤 祐介

岐阜県高山市日和田高原ロッジ・キャンプ場にて、3月19日～21日の2泊3日で地区ウィンターフェスティバルを開催しました。スカウト各々の計画したプログラムの実施と地区からの提供プログラムを行いベンチャースカウト16名、指導者11名が雪上で野営をしながら活動しました。今年は例年より雪も少ない状況でしたが、雪洞やイグルーの作成、雪中、雪上での生活の研究、スノーモービル講習等 計画したプログラムを実施しながら楽しみました。他地区からも2名のスカウト、1名の指導者の参加があり、交流を深めました



知多北部地区発足40周年を迎え更なる発展を!

知多北部地区 組織・拡充委員長 今井 芳夫

大府市、知多市、東海市、東浦町で構成される知多北部地区は、昭和50年に旧知多地区より発展的分封をし、平成27年度に発足40周年を迎えました。記念地区ラリーは3月27日(日)絶好な晴天の下、大府小学校グラウンドにおいて地区のスカウトはじめ指導者が一堂に会し、キャンプファイヤー形式で各団が地域の紹介をスタン

ツで披露し、出来栄を競いあいました。

また記念式典は4月3日(日)大府市役所地下ホールで、各市町およびボーイスカウト愛知連盟・近隣地区から来賓を迎え、盛大に執り行われました。この10年の歩みを報告すると同時に、減少に歯止めをかけたこの2年を弾みとし、全員でさらなる発展を誓いました。



全国大会・RCJ総会へ参加

5月28～29日、仙台市で行われた日本連盟全国大会へ、全国ローバースカウト会議(RCJ)総会参加、スカウティングエキスポ出展のため愛知ローバース会議(ARC)から4名が参加しました。

RCJ総会では池田愛知連盟代表がRCJ副議長に選出されました。ARCとしても精一杯支援していく所存です。

スカウティングエキスポには一般の来場者も多く、「ローバーとは何か?」等の質問のほか、地域社会からローバー年代への期待が大きいこともよく分かり、対外的な活動の必要性を強く感じました。

今年もARCはただひたすらに前を向いて走っていきます!ご支援・ご指導のほど、よろしくお願いいたします!

愛知ローバース会議
議長 梶谷光平



新・RCJ副議長 池田章浩君 スカウティングエキスポでのARCブース

緑化プロジェクト派遣 実施

4月8日～10日に第10回愛知連盟・韓国ソウル北部連盟ローバース緑化プロジェクト派遣が実施されました。記念すべき10回目となる今回は、7名のスカウトをはじめ、計15名が参加し、第17回世界スカウトジャンボリーが行われた江原道世界ジャンボリー修練場に松とツツジを植樹しました。

また、日韓ローバースカウトによる会議や文化交流を行いました。今回は、日韓のスカウトが寝食を共にし、より一層交流を深めることが出来ました。



第10回日韓緑化プロジェクト派遣クルーリーダー
加納正和

6・26国際麻薬乱用撲滅デー

平成28年6月26日(日)、「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることを目的とし、名古屋北斗地区ボーイ隊・ベンチャー隊による薬物乱用防止に対する街頭啓発活動が名古屋栄地区で実施されました。

梅雨の合間の好天にも恵まれ、スカウト達はひとりでも多くの人に理解を深めてもらえる様にと、大きな声で訴えたほか、「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金活動も同時に実施しました。



私たちは、ボーイスカウト運動を応援しています!



岡谷鋼機株式会社



東邦ガス株式会社



株式会社大丸松坂屋百貨店



株式会社センゾー



名古屋鉄道株式会社



ガステックサービス株式会社



株式会社渡辺機械製作所



明治電機工業株式会社



大切な「水」をあなたへ
川本ポンプ



名古屋トヨペット

武蔵精密工業株式会社



名鉄観光バス



新明工業株式会社



株式会社高津製作所



株式会社アステックプラザ



熱田神宮



興和株式会社



新東工業株式会社



株式会社みずほ銀行



福玉精穀倉庫株式会社



株式会社チタ製作所



株式会社東郷製作所



株式会社 トーエネット



徳倉建設株式会社



総合建設
株式会社 ニシ



CKD株式会社



株式会社大林組



名古屋東部陸運株式会社



愛知時計電機株式会社



株式会社
クロス技研



祖父江 善光寺



株式会社 榎屋



TOYODA GOSEI



WEX新日本ウエックス株式会社



オーエスジー株式会社



東京海上日動火災保険株式会社



大森石油株式会社



株式会社イズミック



豊島株式会社



小林クリエイティブ株式会社



キリックスグループ



根木クリニック



三栄工業株式会社



MUFG 三菱東京UFJ銀行

(敬称略) 特別維持会員の方々です。